HIV認定・様式４

申請者氏名

　 申請者所属施設名

HIV感染症患者への指導実績の要約（10例）

（症例番号を付し、性別・年齢・疾患名、指導内容などを要約してください）

※　パソコン等で必要事項を記載してください。（手書きは不可）

※　入院期間は、具体的な年月日ではなく、通算の入院期間を記載してください。

※　症例は、可能な限り、時系列順に記載してください。

※　症例は、主語、述語がはっきりわかるように記載してください。

※　症例は、主観を省き、根拠を明確に記載してください。

※　症例中に登場する人物が複数で、同一人物がいる場合は、それがわかるように記載してください。

※ 1症例600 字（30 字×20 行）程度、1ページあたり2症例、MS明朝10.5ポイントで記載してください。

※　使用可能な薬剤名・疾患名等の略語以外は一般名（略名）で記載してください。

※　複数規格ある薬剤は、1回投与量や1日投与量が分かるように記載してください。

※　検査値は必ず単位を記載してください。

※　指導実績の要約の中で、薬剤師としての提案及び介入を記載した部分にアンダーラインを引いてください。

※　同一患者の症例の場合は、症例番号の下に『症例（〇）の患者と同一』と記載してください。

※　明らかな誤字、脱字は、減点対象とします。

※　下の枠内に所属長の証明を受けて下さい。（必須）

【使用可能な薬剤名・疾患名等の略語】

抗HIV薬は「抗HIV治療ガイドライン（厚生労働省）」の略称を使用してください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 2DR :2剤療法 | AIDS :後天性免疫不全症候群 | ART :Antiretroviral Therapy |
| AZM :アジスロマイシン | CAM :クラリスロマイシン | CCr :クレアチニン・クリアランス |
| CMV :サイトメガロウィルス | CYP :チトクロームP450 | EB :エタンブトール |
| eGFR :推算糸球体ろ過量（estimated Glomerular Filtration Rate） | | Geenius：HIV-1/2抗体確認検査 |
| HAND :HIV 関連神経認知障害（HIV-associated neurocognitive disorder） | | |
| IC法 :イムノクロマトグラフ法 | INH :イソニアジド | IRIS :免疫再構築症候群 |
| MAC :Mycobacterium avium cmplex | MATE1 :Multidrug and Toxin Extrusion 1 | |
| MSM :男性同性愛者（Men having sex with men） | | MSW :医療ソーシャルワーカー |
| nPEP :非職業的曝露後予防内服（Non-Occupational Post-Expousure Prophylaxis） | | |
| NTM :非結核性抗酸菌 | OCT2 :有機カチオントランスポーター2 | |
| oPEP :職業的曝露後予防内服（Occupational Post-Expousure Prophylaxis） | | |
| PCP :ニューモシスチス肺炎 | P-gp :P糖タンパク | PPI :プロトンポンプ阻害薬 |
| PrEP :曝露前予防内服（Pre-Exposure Prophylaxis） | | PZA :ピラジナミド |
| RBT :リファブチン | RFP :リファンピシン | RPR :梅毒の検査 |
| STR :single tablet regimen | ST合剤、TMP-SMX :スルファメトキサゾール・トリメトプリム | |
| TP :梅毒の検査 | WB :ウェスタンブロット |  |

|  |
| --- |
| 下記の指導実績の10症例分は、申請者本人が自ら携わったことを証明いたします。  なお、不正が行われた場合、当施設に所属するすべての薬剤師の認定及び研修施設認定が  取り消されることを承知しております。  所属長　役職名　　　　　　　　　　　　氏名  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　直　　筆　） |

※　申請者が所属長の場合は、施設長の証明が必要となります。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 症例  （１） | レジメン名 |  |
| 年齢・性別 |  |
| 疾患名 |  |
| 入院・外来の別 | 入院　・　外来　　入院期間（　　　　　　　　　　　　　　） |
| 指導業務  内容の要約 |  |
| 症例  （２） | レジメン名 |  |
| 年齢・性別 |  |
| 疾患名 |  |
| 入院・外来の別 | 入院　・　外来　　入院期間（　　　　　　　　　　　　　　） |
| 指導業務  内容の要約 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 症例  （３） | レジメン名 |  |
| 年齢・性別 |  |
| 疾患名 |  |
| 入院・外来の別 | 入院　・　外来　　入院期間（　　　　　　　　　　　　　　） |
| 指導業務  内容の要約 |  |
| 症例  （４） | レジメン名 |  |
| 年齢・性別 |  |
| 疾患名 |  |
| 入院・外来の別 | 入院　・　外来　　入院期間（　　　　　　　　　　　　　　） |
| 指導業務  内容の要約 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 症例  （５） | レジメン名 |  |
| 年齢・性別 |  |
| 疾患名 |  |
| 入院・外来の別 | 入院　・　外来　　入院期間（　　　　　　　　　　　　　　） |
| 指導業務  内容の要約 |  |
| 症例  （６） | レジメン名 |  |
| 年齢・性別 |  |
| 疾患名 |  |
| 入院・外来の別 | 入院　・　外来　　入院期間（　　　　　　　　　　　　　　） |
| 指導業務  内容の要約 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 症例  （７） | レジメン名 |  |
| 年齢・性別 |  |
| 疾患名 |  |
| 入院・外来の別 | 入院　・　外来　　入院期間（　　　　　　　　　　　　　　） |
| 指導業務  内容の要約 |  |
| 症例  （８） | レジメン名 |  |
| 年齢・性別 |  |
| 疾患名 |  |
| 入院・外来の別 | 入院　・　外来　　入院期間（　　　　　　　　　　　　　　） |
| 指導業務  内容の要約 |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 症例  （９） | レジメン名 |  |
| 年齢・性別 |  |
| 疾患名 |  |
| 入院・外来の別 | 入院　・　外来　　入院期間（　　　　　　　　　　　　　　） |
| 指導業務  内容の要約 |  |
| 症例  (１０) | レジメン名 |  |
| 年齢・性別 |  |
| 疾患名 |  |
| 入院・外来の別 | 入院　・　外来　　入院期間（　　　　　　　　　　　　　　） |
| 指導業務  内容の要約 |  |